

# 大阪市立大学



# 同窓会報

第 2 号

発行：大阪市立大学同窓会

<http://www.osaka-cu.net/>

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3-138  
大阪市立大学 田中記念館 有恒会事務局 TEL:06-6605-2087



倉持氏



岸本氏



生野氏



木村氏



市村氏



倉持氏

## 同窓会のあるべき姿、 今後の活動は

### 副会長 座談会

——まず、皆さんにお聞きします。  
全学同窓会の今後をどのように支えていき、どうあるべきでしょうか？

倉持 同窓会が学部ごとにあるのは望ましい状態ではなかったのか、一

7月19日、大阪市大文化交流センター会議室で、全学同窓会役員会会長・副会長出席が行われた。その後、副会長の皆さまに集まっていた、発足から7カ月あまり経った全学同窓会について、ざっくばらんに語っていただきました。

#### ●出席者(全学同窓会副会長)

- |              |       |
|--------------|-------|
| 有恒会会長        | 倉持 治夫 |
| 理学部同窓会会長     | 市村 彰男 |
| 工学部同窓会会長     | 木村 雅之 |
| 医学部同窓会会長     | 生野 弘道 |
| 生活科学部同窓会会長   | 岸本 幸臣 |
| 創造都市研究科同窓会会長 | 喜多 繁幸 |
- (※看護系同窓会会長・白田久美子氏は欠席)
- 司会  
全学同窓会・広報委員会 羽原 顕三  
(以下役職及び敬称略)

本化はあるべき姿だと思います。在学生と卒業生の絆を深めるためにも同窓会一本の方が色んな意味で力もあり、在学生に与える力も大きいのです。目下の課題である大阪府立大学との統合の中で、今後の新大阪府立大学のあり方も並行して考えなければなりません。

市村 理学部同窓会には名簿がやっと形になったところで全学同窓会が発足しましたが、仲間意識は強いですが同窓会活動には消極的です。全学同窓会発足を機に会報を発行しましたし、全学同窓会があるということ、理学部同窓会もさらに活発化するだろうと思います、非常によかったと思います。

木村 6万数千人もの人的財産があり、企業の最前線にいる人ばかりです。何かネットワークができないかと思っています。それぞれの専門家が6万人もいるので、すごい組織だと思っています。将来これが機能すればものすごい組織になると思います。

岸本 今、大学がステークホルダー(地域住民、地元企業同窓生、保護者など利害関係者の力を結集して大きな転換を求められています。単なる親交組織でなく、母校を「知と地の拠点」としてどうして行くのか。またその拠点であるためには、学生や研究者のみならず、卒業した人材をどう活かしていくのが問われ、同窓会を全学組織として機能させることは大学にとっても重要な課題だと思っています。

生野 今までは杉本町と阿倍野、あるいは「医者」という閉鎖的な環境でなかなか交流が持てなかったのが、非常に喜ばしいと思います。例えば、卒業生のホームカミングデーなどの参加が少ないのですが、懐かしいなと思えるようになる、一つの同窓会

があるということではないでしょうか。

喜多 社会人大学院なので、企業の最前線で働いている方から退職した人、学部卒の人までさまざまな人が机を並べていて非常に触れ合えます。現役学生とOB・OGが交流する新たなネットワーク、異業種の交わりは触れ合えるものも多いです。創造都市同窓会も同窓会活動にも力を入れていきたいですし、ともに付加価値の高い同窓会を作っていきたいと思っています。

——本化したパワーをどう活かすか、また、大学に対してどう活動するのが望ましいか、ご意見をお聞かせください。

木村 大学に「何をしてほしい」という要望があれば見繕って出してあげるようにしなければと思います。色んな人材が活躍しています。どのように役にたてるか、大学に考えてほしいと思います。

倉持 どういう形になってもそれをサポートしていく必要があると思います。一番大事なのは全学同窓会が出来たことを、卒業生のうちどれくらいが知っているか不明なことですが、市大卒業生であると認識してもらおうのが大事で、同窓会はそのきっかけとなりえます。

木村 大学が統合しても同窓会が統合するかわかりません。卒業生の力を結集して力を蓄えていくことが第一段階だと思います。

岸本 社会が大学に求めることが変わってきています。教職員が変わっても、同窓会は変わりません。大学としてのスキルカラーや、育んできた精神として照らし合わせてどう変化するかという意味では同窓会が言わなければと思います。

生野 同窓会は、大学が相談したい相手です。ですが、あくまでサポートです。医学部同窓会も、広報誌を流したことでひとつの同窓会ができたのだ、と会話が増えるきっかけになりました。現学長も医学部卒業生で、サポートしたい、という感覚

で同窓会は動いています。サポーターに徹していますが、いかに相談してもらえ同窓会を作るかです。

——サポートする立場として、大学に対してどのように役割を果たすかわかれますか？

倉持 同窓会の役割と大学の役割をある程度はつきりさせ、お互いがやるべきことを確認しあう場としては一番いいのではないかと思います。話し合いができれば良い方に回転していくと思います。

岸本 大学と同窓会の距離が近くなり、組織として課題の共有ができるようになったのは良かったと思います。定期的に顔を合わせるだけではなく、同窓会は大学がこういうことをしてほしいと相互に要望を出していければ良いと思います。

喜多 会費を払っている同窓生に大学は何をしてくれるのか？という声もあります。支援だけでは、一方通行で救いのでは？ 最先端の知見をオープンにして学ぶ場を作ってもらえたらと思います。同窓会は大学をサポートし、大学も同窓会をサポートするものがあると助かります。

——大学や現役生に対して、どのような支援ができますか？

市村 同窓会報の発送などで定期的にコミュニケーションをとり、「市大出身」という意識がより強まれば大学に何かあったときに寄付などの財政支援などを、個々が支援したいと思うようになるのではないのでしょうか？

木村 工学部では工場見学会を催し、自分たちの近い将来の「現場」を学部生に感じてもらうと思います。どちらかといえば、人的ネットワークを通じた貢献をしていければと思います。

岸本 帰属意識を高めなければ。市大生の東北ボランティア参加や留学生は、他大学と比べて少ないです。それを補うような、例えば海外の卒業生のネットワーク化や有効活用が大事ではないでしょうか。

——地方支部をいかに強化できるか

が、今後の課題ですね。

倉持 財政的裏づけがないと難しいです。現在の地域支部は、卒業生が集まっているところに支部ができていますが、組織的にどこに作るという、網の目が張り巡らされるようにやっていかなければなりません。財政面をクリアすればそういった次のステップに進めるとは思いますが。

木村 現在ないところに地方支部を作るのは至難の業だと思います。自然発生的にできたものが存在している状態で、集まるための手段を終わっています。

倉持 支部機能をどうするかも問題です。情報共有と親睦で十分だとは思っていますが。

市村 ○学部の○年卒といった小さい集まりはあります。地域別の同窓会もあれば、年次別の組織もあっていいのではないのでしょうか。

倉持 これまでは固定電話の時代で、葉書など郵便で通知しています。スマートフォンなどのネットワークが普及すれば、同窓会のつながりも強まる可能性もあるのではないかと思います。

喜多 そうなるといいのですが、メールアドレスを把握していてもアドレス変更などで意外と届かなくなることが多いです。

生野 会費を払うのは昭和世代で7割、平成世代はぐんと落ちます。2013年度入学者は9割が入会し、歓迎会もたくさん集まりました。卒業の際の謝恩会にも向くし、表彰したりしています。全学でもやっていたのではないのでしょうか。

岸本 IT系のネットワークで繋がらなければ同窓会組織は不要になりかねません。同窓会の果たす役割を整理しておく必要があるそうです。

喜多 卒業生を束ねて大学と繋がるのが一番大事です。

生野 大阪市立大学は市民が作った大学で、全国の国立大学の中で唯一です。その同窓会として、特色を出していく必要があります。

司会 本日はどうもありがとうございました。



## 大学関連トピックス

## 新大学ビジョン(案)が公表される

## —府大との法人統合—

大阪府市統合本部では、「新大学構想」(提言)をふまえ、「新大学ビジョン(案)」をとりまとめ、府市民に対し意見の応募(締め切り7月1日)に入った。

「新大学ビジョン(案)」の概要は次の通り。

## 1 なぜ、いま大学統合か

両大学の存在意義とその取り巻く現状と課題を取り上げ、両大学の統合に向けて今後の方針を打ち出し、平成28年度の新大学スタートをめざす。

## 2 新大学の理念

- ・研究で世界と戦う大学
- ・時代を拓く人材を育成する大学
- ・地域活力の源泉となる大学
- ・柔軟で持続的に改革する大学

## 3 理念実現に向けた戦略

研究、教育、地域貢献、運営改革の各分野において具体的戦略に取り組む。

## 4 理念実現に向けた教育研究体制

- ・新たな教学体制の導入
  - ・選択と集中による教育組織の再編
- 重複分野の見直しと新学部・学域の融合に取り組む。

## 5 新大学のキャンパス像

当面は現行キャンパスを活用し、原則として同じ学部・学域は、同一キャンパスに配置する。将来は、公立大学として地域に根ざしたキャンパスづくりをめざす。

## 6 新大学実現に向けたスケジュール(案)

平成28年度の大学統合(1法人1大学)をめざし、27年度には経営面の同一化をはかるため法人を統合する予定。

現在、大学では府大とともに具体的に学部・学域の再編、教育組織、カリキュラムなど、教育研究体制の摺り合わせに入っている。(編集部)

## 大阪市立大学人工光合成研究センター開所

平成25年6月18日(火)大阪市立大学人工光合成研究センターの開所式が100名近い出席者のもと行われた。開所式は二部構成で第一部では西澤良記学長、来



写真提供＝市大広報室

賓あいさつの後、テープカットがあり施設見学を行った。

人工光合成研究センターは3階建てで延べ約1500平方メートル。1階に超電導磁石を使った高分解能の質量分析計などの装置が設置され、2、3階には企業との共同研究室や実験室などが並んでいる。

人工光合成研究センター

は神谷信夫教授(平成24年度朝日賞受賞)をセンター長に先端的な光合成研究を進める市大教員と企業とが総力をあけて、夢の技術とされる人工光合成技術を実現さ

## 「健康科学イノベーションセンター」オープン

本学医学研究科の「疲労回復」「抗疲労」の研究は世界に先行しており、更に近年では「アンチエイジング」「安全・安心」の見地からの研究について総合大学の強みを生かし、全学体制で取り組んでいる。

これらの研究を健康科学領域と位置づけ、研究シ

ズや研究成果を広く発信し、関西発の新たなイノベーションを起す拠点として、うめきたグランフロント大

阪アレックシビル(国際戦略総合特区)タワーC9階に「健康科学イノベー

ションセンター(Center for Health Science Innovation: CHSI)を平成25年7月26日(金)開所した。

本センターでは「みんなで作る!!健康科学イノベーション基地」をテーマとし、健康科学分野のイノベー



健康科学イノベーションセンター開所式

第二部では神谷センター長からの事業説明と、人工光合成の研究者や施設運営関係者によるパネルディスカッションがあった。

(編集部)

## 第122回ボート祭

恒例のボート祭が5月18日(土)から2日間にわたり、桜ノ宮・大川で開催された。

レースは5人で一つのボートを出艇、学部、女子チーム、体育系サークル、文化系サークル、市民の部門に分かれて競い合った。

また、会場のステージでは音楽系サークルによる演奏などが行われ、会場全体が活気に満ちていた。

18日当日は晴天に恵まれ、青い空の下、参加者たちは声を掛け合い、チームで息を合わせて漕ぎ進み、最初から最後までレースを楽しんでいた。

しかしながら、19日(日)は生憎の雨で午後からレースが中止になり、決勝戦は行われなかった。(編集部)

## OCCUサロンの紹介

2007年設立記念の植樹をした後、4月17日第1回発進会を開催した。設立の動機は、同じ大学で学んだものとしては統一の全学同窓会があるべきとして長年各学部の代表により話し合われたが実現せず、有志によりともかく市立大学に関係があり年齢、性別を問わず、全学部を包括する少人数のOCCUサロンを発足させた。この会の特徴は、案内はがきの回収率の良さ、これはメンバーの会に対する関心と意識の高さを感じさせる。出席も自由で都合のよい時に出来るだけ参加してもらうようにする。今まで有恒会以外の学部は他学部との交流がほとんどなかったので大変喜ばれている。会のモットーとしてはきらめき、ときめき、ひらめきの感じられる生き方、人生を過ごしたいということ。一度の人生を出来るだけ楽しく大切にしたい。(畑田美智子・文昭36卒)

## 会員ひろば

「都構想による市立病院、府立病院の統合再編も考えられており、都の病院は、都の医学部が担うのが自然であるが、そのあたりは全く不透明である。府市統合本部の今後の動向に十分注意が必要である」と挨拶があった。生野会長が総会議長を務め、

## 同窓会関連ニュース

## 有恒会定期総会

平成25年度評議員会及び定期総会が6月15日(土)杉本町・学術情報総合センター10階大会議室で午後1時から1000余名の会員出席のもと開催された。

総会の開催に当たり、倉持治夫会長から挨拶があり、その要旨は次の通り。

「本年度は二つの大きな課題に直面いたしました。一つは昨年11月3日スタートした全学同窓会、二つ目は大阪府大との法人統合です。」

2016年に新しい大学が誕生すれば、有恒会としても将来に向けてどうするか、会員皆様のご意見を十分に聞かせていただきたいと思っています」

総会後、西澤良記学長より来賓として次の通り挨拶

「本年度は二つの大きな課題に直面いたしました。一つは昨年11月3日スタートした全学同窓会、二つ目は大阪府大との法人統合です。」

2016年に新しい大学が誕生すれば、有恒会としても将来に向けてどうするか、会員皆様のご意見を十分に聞かせていただきたいと思っています」

総会後、西澤良記学長より来賓として次の通り挨拶

「本年度は二つの大きな課題に直面いたしました。一つは昨年11月3日スタートした全学同窓会、二つ目は大阪府大との法人統合です。」

2016年に新しい大学が誕生すれば、有恒会としても将来に向けてどうするか、会員皆様のご意見を十分に聞かせていただきたいと思っています」

総会後、西澤良記学長より来賓として次の通り挨拶

「本年度は二つの大きな課題に直面いたしました。一つは昨年11月3日スタートした全学同窓会、二つ目は大阪府大との法人統合です。」

2016年に新しい大学が誕生すれば、有恒会としても将来に向けてどうするか、会員皆様のご意見を十分に聞かせていただきたいと思っています」

総会後、西澤良記学長より来賓として次の通り挨拶

「本年度は二つの大きな課題に直面いたしました。一つは昨年11月3日スタートした全学同窓会、二つ目は大阪府大との法人統合です。」

2016年に新しい大学が誕生すれば、有恒会としても将来に向けてどうするか、会員皆様のご意見を十分に聞かせていただきたいと思っています」

## 上海市大同窓会

上海では、市大同窓会は現在110人ほどのメンバーで運営しております。

大きな特徴として、大阪と上海市が姉妹都市という関係もあり多くの中国人が市大に留学され上海へ帰国後も活躍されていることから、上海市大同窓会もそのメンバーの約7割が中国人の方です。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

これは主に上海地区在住の日本人が中心となり、定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

ご支援をお願いします」その後、講演会「大阪は歴史都市です。いま・町なみ・まつり」が行われた。

講師は合直樹氏(本学生活科学部名誉教授、大阪くらしの今昔館・館長)で大坂(なにわ)の話を色々の角度から解説された。

講演会の後、場所を移して懇親会が開かれ、恒例の抽選会で大賑わいし、盛会の内に散会した。

(羽原顕三・商昭38卒)

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

定期的にメンバーが集まり食事会などを実施していますが、今年は上海にて6月2日(日)に実施された第14回大学対抗ゴルフ大会に市大チームとして参加しました。

## 各支部総会等ご案内

9月20日(金) 東北支部(仙台市)

21日(土) 神戸支部(神戸市)

10月 6日(日) 北海道支部(札幌市)

20日(日) 北摂支部(池田市)

27日(日) 北陸支部(金沢市)

11月14日(木) 愛知支部(名古屋市)

30日(土) 宝塚支部(宝塚市)

30日(土) 香川支部(高松市)

12月 7日(土) 東京支部(東京都)

この他、平成卒の皆様が集まり「平成会」が9/20(金)東京であります。

## ◆編集後記◆

●今号では全学同窓会・副会長の方々にお集まりいただき、座談会を開催した。皆さんは全学同窓会がスタートしたことを評価しつつ、このパワーを如何に発揮するかは、今後の課題として取り組まれます。

●創刊号で「会報」の名称を募集しましたところ、3名の方から5件の応募をいただき、誠に有難うございました。編集委員会検討いたしました結果、今しばらくは「大阪市立大学同窓会報」で発行を続けることになりましたので、ご承知の程をお願いします。(編集人)

## 工学部応用化学科 関東同窓会

平成25年6月22日(土)16時過ぎ迄、新宿パークホテル内の「お茶室」にて、工学部応用化学科関東同窓会以下、同窓会を開いた。昨年の出席者は22人、本年は21人であった。

この同窓会の趣旨は、昔語りの敬老会ではなく、応化卒業生を中心としつつ、他の学部学科の同窓生にも参加可能なオープンな同窓会である。

今回は、ニプロ(株)の佐野嘉彦社長(昭43卒)及びみずほ女性クリニック院長の津田浩史医師(医昭61卒)をお招きした。

佐野社長からは、昭和29年創業時から現在に至るまでの会社概要、製品群の広がり、CSR活動の内容、企業改革と部門別業績評価制度の導入及び強化等についてご説明を頂いた。

津田先生からは子宮がんについての話を頂いた。御両人の講演後、佐野社長乾杯の音頭を皮切りにして、懇親をした。

(福村直樹・工昭47修卒)